

内服液葛根湯S

押してあける

第2類医薬品

△ 使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

短期間の服用にとどめ、連用しないこと

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。

むくみ、排尿困難

(9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

〈効能・効果〉

かぜの初期症状(発熱、さむけ、頭痛、鼻水、鼻づまり、のどの痛み、肩・首筋のこわばり)

〈用法・用量〉

成人(15才以上) 1回1本、1日3回食間によく振ってから服用する。

(1) 用法・用量を厳守すること。

(2) 小児には服用させないこと。

〈成分・分量〉

1日量90mL(30mL×3本)中

葛根湯エキス……………8.3g

カクコン……………8g シャクヤク……………3g

マオウ……………4g カンゾウ……………2g

タイソウ……………4g ショウキョウ……………1g

ケイヒ……………3g より得た軟エキス

添加物としてブドウ糖果糖液糖、白糖、D-ソルビトール、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、安息香酸Na、バラベン、プロピレングリコール、香料を含有。

〈保管及び取扱い上の注意〉

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。

(2) 小児の届かない所に保管すること。

(3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる)

(4) 生薬成分を配合しているため、まれに沈殿が生じることがありますが、薬効には影響ありません。よく振ってから服用してください。

萬金薬品工業株式会社

奈良県高市郡明日香村野口317

お客様相談室 TEL:0744-54-2012
AM8:30~PM5:00 土、日、祝日を除く

副作用被害救済制度

電話：0120-149-931